

(様式 4 号)

まちづくりアドバイザー派遣結果報告書

令和 7 年 7 月 7 日

茨城まちづくりセンター
運営委員長 殿

報告者（主催者） 輝く街づくり推進「石町の会」

まちづくりアドバイザー派遣制度運営要項第 6 条の規定に基づき、次のとおり報告します。

実施日時	令和 7 年 7 月 2 日 (水) 13 時 30 分から 16 時 30 分まで
主催者の名称	輝く街づくり推進「石町の会」
講演会等の名称	地域住民とつながる・子供とつながる実施可能な企画について
アドバイザー氏名	藤原 美江氏
実施場所	会場名 宮田紙店内
参加者数	9 名
講演内容（具体的に詳しく記入して下さい。） 【演題】 地域の子供とつながる実施可能な企画について 【内容】 何のために行うのかの確認をし、まず現状の課題等を出し合った。 1. 隣接小学校の通学路サポートを会員が実施しておりますが、時代と共に子供や親、そして地域の関係が希薄になっていることを痛感しております。 2. 小学校の社会科見学でお店に来たことがありましたが、大型店にしか行ったことがない子供たちの新鮮な姿が印象的でした。もっと我が街・店を知ってもらう必要があると感じました。 3. 城下町として発展してきた街、神社仏閣が多くあり、七福神でも賑わうなか大半の子供たちは、街にどんな物語があるかを知らないまま、通学路として通っております。誇れる歴史・文化・街を愛する心を育んでもらいたいと感じております。遊び感覚で楽しみながら学ぶ「すごろく」を作り、夏休み中に子供達と地域住民が一緒になって、実施することになりました。早速、テーブルサイズの紙の上に書き入れ、用意した写真を置き順路を確認しました。また、講師より「文化がなければ街は発展しない」と、担当された石岡市の街づくりの事例の話もあり、まず、どうしたいか（ソフト）→形にする（ハード）→発展させる（ソフト）と説明を受け、次回までにすごろくの土台の地図（テーブルサイズ）完成させるよう、書き方などの指導を受けました。 第 2 回目は、8 月中旬「歴史発見、夏休みすごろく大会」実施予定、チラシを作って学校に配布する予定です。	
感想など 古河は、茨城と江戸城を繋いだ貴重な歴史の街であります。当地は、茨城の中心から離れているものの、群馬・栃木・埼玉と隣接し交通の要所でもあります。この立地環境は広域の活動に役に立つのではないかと、是非とも発展させねばとの思いで活動しております。	

実施状況

